



令和7年度 喜多方市立第一小学校の教育（学校経営・運営ビジョン）

- 高い凝集力をもつ一小の教師集団
- 当たり前のことが当たり前にできる（時間を守る、授業改善の意識、よさに気付き称賛する）
 - 子どもに寄り添い、愛情ある親身な対応
 - 子どもを見取り、豊かな学習環境を創造する
 - 互いによさを学び合う
 - 何事にも協力を惜しまない
 - 教育公務員としての自覚と誇りをもち、児童・保護者・地域に信頼される教師

【教育目標】 自ら学び心豊かになかよくたくましく生きる子どもの育成

教育目標具現化のためのスローガン

光るまなざし 支え合う子

郷土を愛し、夢・目標をもち、地域に貢献できる子

共に学び（共学） 共に育つ（共育）

保護者・地域との確かな連携・関係づくり

- 語り合い、わかり合える
- よりよい学習環境を共に創り出す
- 子どものよさを共有でき何でも話し合える
- 社会に開かれた教育課程
 - ・ 地域活動への積極的参加と協力・支援
 - ・ 学校運営協議会との連携
 - ・ 地域ボランティアによる学習サポート
 - ・ 緑あふれる、花いっぱいの学校づくり

たすけあう子

望ましい人間関係づくり

- さわやかな挨拶・返事・言葉遣いができる子ども
- 道徳教育の充実
 - ・ 道徳科の授業を要とし児童の道徳性を高める
- 生徒指導の充実
 - ・ 「第一小学校 子どものやくそく」
 - ・ 月別・週別目標の意識化と共通実践
- いじめのない学校づくり
 - ・ 学校いじめ防止基本方針の共通理解・共通実践
 - ・ 「いじめ対応マニュアル」の教職員・保護者の共有
 - ・ 早期発見、早期対応、継続指導
- 不登校対策
 - ・ たのしい授業づくり、居心地のよい学級づくり
 - ・ 学びの場・機会の確保（保護者との連携、別室登校、関係機関との連携、ICT活用）
- 自己肯定感・自己有用感の向上
- 幼・小・中の連携

喜多方市の学校教育～指導の重点～

- 「なかよく たくましく 生きる」の意識化・実践
- 「3つの共通実践」②自己肯定感を育む活動の充実
 - ・ QU、学級力レーダーチャートの活用

目標

- 学校評価アンケート（児童・保護者対象）
 - ・ 豊かな心に関する項目で肯定的回応 3.6/4.0

まなびとる子

学級経営を基盤とした子ども主体の授業

- たのしくて、力がつく学び合いの授業
 - ・ 子ども同士が認め合える人間関係づくり
 - ・ ペアやグループを活用した学習活動づくり
 - ・ 人との関わりを通して「できた」「分かった」と実感できる授業づくり
- 本校版『学びの変革』授業デザインチェックシートの活用

「つなぎ」を意識した授業展開

- 主体的な学習習慣の確立—家庭学習とのつなぎ
 - ・ 「何を学ぶか」「分からることは何か」の意識化
 - 授業の見通しをもつ、「問い合わせ」の明確化、学びの振り返り（「一小のふり返り」の活用）
 - ・ 授業で身に付けた力を表現する力の育成
 - アウトプット力向上・家庭学習
- 長文に怯まない子どもの育成
 - ・ 読書活動、RSTを活用した読解力の育成、音読の全教科実施
- 地域に学ぶ、地域を知る学習（地域とのつながり）

特別支援教育の充実

- 個に応じた指導、合理的配慮を含む支援
 - ・ 個別の教育支援計画・個別の指導計画の活用

目標

- 市総合学力調査等で全国平均以上
- 前年度調査からの学力の伸び
- 学校評価アンケート（児童・保護者対象）、現職教育アンケート（児童対象）
 - ・ 確かな学力に関する項目で肯定的な回答 3.6/4.0

たくましい子

健康教育の推進

- 学校歯科保健の推進
 - ・ 歯科衛生士の指導によるブラッシング指導
 - ・ 親子歯磨き教室（1学年）
- 家庭との連携・協力
 - ・ 「早寝早起き朝ごはん」の推進
 - ・ 家庭での歯磨き励行、早期のむし歯治療
 - ・ 「正しく使おう一小メディアルール」の徹底

体力・運動能力の向上

- 「ふくしまっこ児童期運動指針」に基づく実践
 - ・ 生活の中の運動量確保（朝・休み時間・体育科・清掃等1日60分以上）
 - ・ 自分手帳の活用（健康マネジメント能力の育成）
 - ・ 体育科での「運動身体づくりプログラム」の位置付け

安全な生活

- 生命尊重・危険回避能力の育成
 - ・ 安全指導、交通安全指導、不審者対応、自然災害（風水害・雪害・地震）・火災等対応

目標

- 学校評価アンケート（児童・保護者対象）
 - ・ 健康安全に関する項目で肯定的な回答 3.6/4.0
- 肥満傾向（軽度・中等度・高度）10%以下
- 体力・運動能力調査D・E判定 20%以下